


第60回仙台市民総合体育大会水泳競技大会 開催要綱

- 1 目的 総合体育大会は、広く市民の「スポーツ活動への参加機会を提供する」、「スポーツ活動を振興する」、「体力・競技力向上を図る」、「生涯スポーツの継続的な実践を推進する」ことを目的として開催する。
- 2 主催 仙台市 / 仙台市スポーツ協会
- 3 主管 仙台市水泳協会
- 4 後援 (公財)宮城県スポーツ協会 / (一財)宮城県水泳連盟 /  河北新報社
- 5 期日 2023年12月3日(日) 受付 7:30 / 競技開始 9:00
- 6 会場 セントラルスポーツ宮城・G21 サブプール(宮城郡利府町菅谷字館40-1)
- 7 参加資格
 - (1) 仙台市に住民登録している60歳以上の方。
 - (2) 仙台市近郊の市町村に居住する60歳以上の方(但し表彰の対象外)
 - (3) 「健康チェック・大会参加同意書」を提出し、感染防止対策をよく理解し遵守できる方。
- 8 競技方法
 - (1) 年齢区分 ※年齢は申込締切日現在(10月31日)の年齢とする。
60歳～64歳 / 65歳～69歳 / 70歳～74歳 / 75歳～79歳
80歳～84歳 / 85歳～89歳 / 90歳～94歳 / 95歳～99歳 / 100歳以上
 - (2) 競技種目 ※リレー種目は実施しない
自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ / 25m・50m
- 9 競技規程
(公財)日本水泳連盟競泳競技規則、(一社)日本マスタース協会競泳競技規則に準じて行う。
競技はタイム決勝とする。参加数により異なる年齢区分でも同時にレースを行う場合がある。
- 10 競技順序 別表の通り
- 11 表彰 各種目とも第3位までの入賞者に賞状を授与する。
- 12 申込規程
 - (1) 制限: 1名2種目以内
 - (2) 参加料: 1名につき2,000円
 - (3) 申込期間: 10月10日から10月31日まで(当日消印有効)
 - (4) 申込方法
原則として、E-mailでの申し込み(以下①の方法)とする。
E-mailでの申し込みができない場合は、郵送による申し込み(以下②の方法)でも受け付ける。
 - ① E-mailによる申し込み
 - 仙台市水泳協会ホームページ(<http://suikyo.masa-mune.jp/>)から市民総体申込書(MS-Excel形式)をダウンロードし、「申込注意事項」、「申込書の記入の仕方」を参照の上、必要事項を入力後、同ファイルを添付し、E-mailにて下記まで送信すること。なお、件名は『第60回仙台市民総合体育大会水泳競技大会申込』とすること。
 - 大会参加同意書、個人種目申込書をプリントアウトし、参加料振込票のコピーを添付し下記まで郵送すること。
 - ※ 11月4日以降に、事務局より「大会申込を受信しました」と返信メールを送信する。返信メールがない場合は申し込み受け付けができていないので事務局まで連絡すること。

② 郵送による申し込み

- 大会参加同意書、個人種目申込書に必要事項を記入の上、参加料振込票のコピーを添付し下記まで郵送すること

(5) 参加料の納入

申込期間内に下記口座へ振込むこと。なお、納付された参加料は原則として返金しない。

【郵便振替】 口座番号 02230 - 0 - 65005 / 加入者名 仙台市水泳協会

※ 現金を普通郵便で郵送しないこと。

(6) 申込書郵送先

〒980-0802 仙台市青葉区二日町10-22 草刈はしや気付 仙台市水泳協会事務局

TEL・FAX：022-222-6666 / E-mail：swim_sendai1987@yahoo.co.jp

1.3 参加時の注意事項

- (1) 8：30までに受付を済ませること。
- (2) 開会式及び閉会式は実施しない。
- (3) 競泳用水着、水泳帽子を着用すること。また、プール内は素足とする。
- (4) 休憩は1・2階ロビーを利用すること。密集を避けて広く使用し、通気の良い場所で待機する。
- (5) 感染症等拡大防止のため、速報はインターネットのみとする。
- (6) 健康管理は本人の責任とし、各自十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (7) 参加者が多数となる団体、クラブチーム等は、計時員1名の協力者を出すこと。(協力者の氏名を個人申込書に記入すること。)
- (8) 今大会成績優秀者は、選考基準(プログラムに記載)に基づき「ねんりんピック大会」へ推薦する場合がある。推薦を希望する者は個人種目申込書に現住所の詳細を記載すること。
- (9) 地震等の自然災害や感染症の拡大状況により、急遽大会を中止する場合がある。
- (10) 出場申込書に記載された個人情報(参加受付・プログラム作成等)の本大会の運営、成績の報道発表・ホームページへの掲載、資料送付等の情報提供に使用する。

【別表：競技順序】

※ 自由形・平泳・背泳・バタフライの25m, 50mを実施する。

1	女子25m自由形	9：00	9	女子50m自由形	10：00
2	男子25m自由形		10	男子50m自由形	
3	女子25m平泳ぎ	9：15	11	女子50m平泳ぎ	10：15
4	男子25m平泳ぎ		12	男子50m平泳ぎ	
5	女子25m背泳ぎ	9：30	13	女子50m背泳ぎ	10：30
6	男子25m背泳ぎ		14	男子50m背泳ぎ	
7	女子25mバタフライ	9：45	15	女子50mバタフライ	10：45
8	男子25mバタフライ		16	男子50mバタフライ	
				競技終了	11：00

*時刻は予定(参加人数により変更あり。)

競技会における感染症予防ガイドライン

2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが「5類」に移行することを受けて、宮城県水泳連盟の水泳競技会ガイドラインを一部改定します。法的に感染防止対策が緩和されることとなりますが、新型コロナウイルス感染症が撲滅されたわけではありません。大会を運営する主催者として基本的な感染対策は継続しながら安全に競技会を運営してまいります。引き続き感染防止にご協力をお願いいたします。

【 選手・引率者の皆さんに守っていただきたい事項 】

【 大会当日の朝 選手・引率者の入場時について 】

- ① 体調不良者は入場（来場）を見合わせる。
- ② 指定された入場時間を厳守する。（指定時間より前には入場できない）
- ③ 集合に際に各チームは選手の検温を行い、ADカードの必要事項記入を確認し入場時に提示する。
- ④ 入場時検温にて発熱が認められた場合は、大会救護担当者の指示に従う。
- ⑤ 入場前に体調不良となった場合は、会場内に入場せず帰宅するか、判断に迷う場合は入場口の大会スタッフに申告する。
- ⑥ 会場内で体調不良となった場合は、近くの大会スタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待つ。携帯電話等で連絡可能な場合は、その場で大会実行委員会に連絡し指示に従う。（連絡方法は実施要項等で指定する）

【 感染防止のための個人対策について 】

- ① こまめな手洗いと手指消毒を推奨する。
- ② マスク着用は個人の判断に委ねる。ただし、人が密集する場所ではマスクの着用を推奨する。
- ③ マスクを外した時は、専用のケースまたはポケット等に収納すること。咳やくしゃみが出る場合は、口を「肘で覆う」または「タオルや衣類で覆う」など咳エチケットを徹底すること。
- ④ 不要になったマスクは、ビニール袋等に収納して持ち帰ること。（会場内では捨てない）
- ⑤ 練習（ウォームアップ・クールダウン）は、実施要項等で指定された時間および利用方法を厳守すること。
- ⑥ 選手控え場所は主催者が指定するエリアとする。
- ⑦ ごみは必ず持ち帰ること。
- ⑧ 飲食する場合は以下を厳守すること。
 - 集団で同時の飲食はできるだけ避けること。複数人が同時に飲食する場合は十分な対人距離を確保し、対面しないこと。
 - 食事中は極力会話を控えること。
 - 食物の共有・分け合いは避けること。
 - 要項等で別途指定がある場合は、それに従うこと。

【 体調不良時の対応について 】

- ① 会場で体調不良となった場合は、なるべく移動を避けて近くの大会スタッフに声を掛けること。また、直接救護室等には行かないこと。
- ② 引率責任者は常に所属選手の体調に注意し、体調不良者を発見した場合は、速やかに大会総務に連絡し指示に従うこと。

【 練習等について 】

- ① 追加要項または当日の電光表示で指定されるレーンを使用すること。
- ② スタートダッシュの順番待ち、または水中で順番を待つ際は、会話を控え他者との間隔を保つこと。
- ③ 監督・コーチが声を出して指導する場合は、マスクを着用すること。
- ④ 招集は大会実施要項で指定された集合方法に従うこと。
- ⑤ ウォーミングアップまたは競技出場の際は、衣類・履物を収納するための袋を必ず持参し、自己の荷物はすべて持参した袋に入れて管理すること。
- ⑥ 声を出しての応援は禁止する。
- ⑦ 水泳用具・ストレッチマット等は、個人専用の物を用意し共用しないこと。
- ⑧ 競技会主催者・施設管理者が定めたその他の措置・指示に従うこと。

【 荷物の管理について 】

- ① ウォーミングアップまたは競技出場の際、衣類やタオルの「むきだし」での放置は感染のリスクが高くなるので、必ず袋等に収納すること。
 - ② 使用する袋は、リュックサックやナップサック類、ビニール袋等、どのような種類でもよいが、可能な限りコンパクトなものを使用すること。なお、競技規則に定める商業ロゴマーク等の取り扱い規程に違反しないように注意すること。
-

新型コロナウイルス感染症への対応について（ガイドライン）

< 選手のみなさんへ >

1. マスクを持参すること（マスクには氏名を記入）
 - ・スポーツを行っている時以外は、極力マスクを着用してください。
 - ただし、暑くて息苦しい時などは、熱中症の危険があるので外しても構いません。
 2. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行ってください。
 - ・特にトイレの後は、石鹸で手洗いを行ってください。
 - ・トイレでは蓋を閉めてから流してください。
 - ・トイレ等から控え場所に戻ってきたら、アルコール消毒をしてください。
 3. 他の選手との距離（できれば2 m以上）を取るよう心がけてください。
 - ・控え場所においては、隣同士あまり近づき過ぎないように注意してください。
 - ・大きな声で会話をしたり、応援したりしないこと。
 4. 選手証は常に身に付けて（首にかけて）ください。
 - ・選手証は、大会当日、受付にて配布します。
 - ・氏名、所属、参加種目を記入してください。
 - ・泳いでいる時以外は、常に身に付けてください。
 - ・裏面が健康チェック表になっています。大会前日、当日の朝の体温を記入してください。
 - ・その他の項目に当てはまる事項がないかチェックしてください。
 5. 次の項目に当てはまる事項が一つでもある場合には、大会への参加はできません。
 - ①平熱を超える発熱がある場合。（37.5度以上はいかなる場合でも不可）
 - ②せき・のどの痛みなどの風邪の症状がある場合。
 - ③強いだるさ、息苦しさがある場合。
 - ④臭覚や味覚に違和感や異常がみられる場合。
 - ⑤新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合。
 - ⑥同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ⑦過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航または該当在住者との濃厚接触がある場合。
 6. ゴミは各自持ち帰ること
 - ・自分の出したごみは各自責任をもって持ち帰ってください。
 - ・他者のゴミや落とし物等、自分のもの以外に極力触らないこと。
 7. 忘れ物について
 - ・今大会での忘れ物は、感染拡大防止の観点から、大会終了後1週間以内に廃棄処分されます。
 8. その他重要事項
 - ・多くの方が触れるもの等には、できるだけ触らないようにしてください。
 - ・特に、床には直接手で触れないようにしてください。やむを得ず触れてしまった場合には、アルコール消毒等を行ってください。ゴーグル、タオル等の貸し借りは絶対に行わないでください。
 - ・口や鼻、目などの粘膜には、やたらと触らないようにすることも感染予防には大変重要です。
 - ・控え場所では、窓を開け常に換気を心がけてください。
 - ・関係諸機関より、入館者・接触者の情報提供があった場合、それに応じることがあります。
-

大会参加同意書

下記条項を十分に理解し納得した上で、仙台市民総合体育大会水泳競技大会への参加に同意します。

※ それぞれの項目を理解し同意されたら□に✓を記入してください。

- 「新型コロナウイルス感染症」感染への危険性を十分に理解している。
- 平熱を超える発熱，咳や喉の痛み等の症状，また味覚や嗅覚の異常や違和感がわずかでもある場合には出場（来場）しない。
- 選手証は一人1枚とし，他者への譲渡は禁止。
- 会場での滞在時間は必要最小限にとどめ，出場競技終了後は直ちに帰宅する。
- 更衣室及びアッププールは，密集を避けるために必要時以外は利用しない。
- 選手控所については，密集を避け広く使用し待機する。
- 大きな声での会話や応援等はしない。
- 観覧席の利用は必要最小限とし，観戦・応援終了後は速やかに観覧席から退出する。着席する場合は，2席以上空けて着席する。
- ゴミは全て持ち帰ること。また，手洗い・手指消毒，マスク着用等，会場使用上のルールを遵守する。
- 退場後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は，主催者に対し速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

仙台市水泳協会 会長 殿

2023年 月 日

団体名称

選手氏名

住 所

電話番号

※ ご記入いただいた個人情報については，感染が発生した場合以外使用することはありません。